

第6学年だより

~Scrum~

大松台小学校 6年

令和2年4月16日

臨時号

○最上級生のみんなへ 担任からのメッセージ

1組担任 菅沼 千明

始業式の日、みんなの登校を6年生の教室の前で待っていました。緊張している子、友達と楽しそうに階段を上がってくる子、久しぶりにみんなの顔を見ることができて、とても嬉しかったです。「菅沼先生、いないかと思ったよ!」と、声をかけてくれる子もいました。皆と会えない日々が続いていると、当たり前のようにみんなと過ごしていた毎日が、当たり前ではなかったことを実感しています。今年は、小学生生活最後の1年間です。「楽しかった」と思える日々が送れるように、学級、学年で協力していきましょう。そんな想いを込めて、学年だよりに「Scrum」という言葉を入れました。

2組担任 阿部 優貴

始業式の日、久しぶりにみんなと会えたことがとても嬉しかったです。「休校中、何していたの?」「家の手伝いした?」とか、そんな他愛もない質問に元気よく答えるみんなの姿を見て、すごく安心しました。こんな状況になって、みんなで過ごす時間の楽しさを改めて感じました。『居心地の良いクラス』ってどんなクラスかな?先生は、「一人一人、活躍できる場があるクラス」だと思います。合唱、生き物のお世話、サッカーなど自分が活躍できる場を考える時間を作って欲しいです。5月7日に、みんなが登校できることを楽しみに待っています。

3組担任 小野 英樹

最上級生の皆さん、元気ですか。私は、3組の皆とわずか1時間足らずいっしょにただけで休校になってしまい、皆さんにはなじみが薄いでしょう。それでも、皆さんのことを案じています。大人でさえも、この先どうなるのか心配しています。まして、まだ子供の皆さんはなおさらでしょう。しかし、「明けない夜はない」「止まない雨はない」ように、日常生活は必ず戻ってきます。それまで、①規則正しい生活をする。②テレビやネットの良くない情報を見過ぎない。③体を動かす。④電話などで、友達と話す。(できるだけ接触はしない。)⑤心配なことがあれば、信頼できる大人に話す。などして、心の健康を保っておきましょう。

○休校期間中の課題について

まずは、4月6日始業式の日配布した課題に取り組みます。

長期の休校期間に「こんなこともできるよ」という課題を集めてみました。

- ・NHK for School の視聴
- ・短縄、持久走(個人でできるもの)
- ・東京ベーシックドリル
- ・各教科の予習・復習(教科書の熟読)
- ・裁縫、調理など家庭科の応用
- ・日記
- ・音読
- ・漢字や四則計算の反復練習

♡元気な皆に会えることを期待しています。♡